

## 第1回環境教育専門部会 議事録要旨

日時:2007年11月30日(金) 18:00~19:50

場所:島根大学白潟サロン

参加者:徳岡、三木、荒金、柴田、奥村、山口、美見、増田、相崎

議題:

### 1) 全体構想作成へ向けての具体的目標の提案

相崎からたたき台として出された「中海の自然再生を生かした環境教育ネットワークの構築」という目標について討議し、一部修正して提案することとなった。特に、受け手側としては子供エコクラブを当面の対象とすることで話し合われ、学校にも参加を呼びかけることで文章の修正を行った。

### 2) これからの活動の仕方について

環境省の柴田さんから現状の認識と鉏路湿原での取り組み、および評価の指標としてなにを使ったらよいかなどについて説明があった。環境教育の進め方として、1)自然再生事業を進める過程の一部として実施される学習プログラム、2)多くの人に自然再生の認識を広め、理解を深めるためのプログラム、の2つが考えられ、現状の中海では2)を中心に進める段階と認識している、との意見であった。

環境教育のプログラムについては、「環境教育プログラム案」に提案された事業を進めながら、今後よりよいものを構築していく方針が確認された。

環境教育の評価については、単に大勢の参加が得られたという数の評価だけでなく、本当に自然再生に役立つ事業なのかの問いかけに答えられる評価のあり方を考え、実行していくことが必要との認識が共有された。

### 3) 部会の構成

部会長、部会長代理について当面決めることが出来ないため、決まるまでは現状を維持することで了解された。